

平和な未来をつくるために

六年生新聞

6年担任

高校生平和大使として

六月三日（水）三・四校時、多目的室で、元高校生平和大使の大内由紀子さんの講話を聞きました。

大内さんは、小学四年生の校外学習で平和公園を訪れました。そこで見た、一枚の写真「頭髪が抜けた姉と弟」が印象に残ったことをきっかけに平和活動への興味をもったそうです。



5時間目は、原爆についてや高校生平和大使としての活動について聞き、6時間目は「平和樹木」と題し、平和な未来の実現に向けて、『自分にできること』と『自分には難しいけど必要なこと』を付箋に書き出して整理しました。各クラスたくさんの言葉が集まって一本の木となりました。

考えや思い)と あなたの考えや思いは区別してメモしておきましょう。
今日の振り返り
今日木を配るために話を聞いても考えたりしないことがずっとずっと出てきて今後の生活もこのように明日も
おもしろいかなと考えることがしたいです。あと今

※取材相手から分かったこと
※取材して分かったこと
考えや思い)と あなたの考えや思いは区別してメモしておきましょう。
今日の振り返り
私は 平和じゃあや被ばく者の言葉を聞いて被ばく者の方の思いや平和じゃあ木をつくる大切さが分かり自分の意見を大切にしたい。平和に自分です。
学生()

